

坂東市社会福祉協議会だより

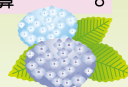


●会長あいさつ 組織図	2
●平成27年度事業計画・予算 給与の公表	3
●介護職員初任者研修募集 手話奉仕員養成事業募集	4
●さくらの植樹報告 認知症サポーター養成講座	5
●善意銀行報告	6
●社協会費のお願い 福祉・介護職場就職 相談会のご案内 クイズ	7
●平成26年度事業報告・決算	8

本所 坂東市辺田48番地
支所 坂東市山2721番地

電話 0297(35)4811(代)
電話 0280(88)1000(代)

FAX 0297(36)2355
FAX 0280(88)1041



坂東市認知症キャラバン・メイト ネットワーク発足

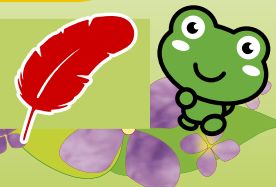


近年の急速な高齢化や西暦2025年には団塊世代が後期高齢者（75歳以上）に突入する昨今において、認知症高齢者の急増とともに国や県などでも認知症関連施策の取り組みについては、大変重きが置かれております。

坂東市では、認知症を抱えたご本人やご家族にも住み慣れた地域で安心して穏やかに暮らしていただけるよう、できるだけ多くの方々に「認知症の正しい知識・接し方や見守り方など」をご理解いただくことが急務となっております。

このため、市民の皆様を対象とした『認知症サポーター養成講座』を各地域などで幅広く普及啓発に努めていくため、本講座の講師役（キャラバン・メイト／23人）のスキルアップや情報交換などを目的に、キャラバン・メイトの団体設立を行いました。今後、この分野において坂東市の牽引役となっていただくよう、事務局である坂東市社協地域包括支援センターとしても積極的支援をさせていただきますので、ご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

- 社協は社会福祉協議会の略称です。
この広報紙は、共同募金配分金により作成されています。





ごあいさつ

会長 吉原 英一

「助け合い支え合う
顔の見える地域づくり」

社協だよりの発行にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

市民のみなさまには、日頃より坂東市社会福祉協議会の運営につきまして、格別なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、急速に進む少子高齢化、核家族化を背景に生活形態や価値観は多様化し、私たちを取り巻く環境は複雑に、そして大きく変化しています。さらに団塊の世代が後期高齢者となる超高齢社会の到来が間近に迫り、認知症高齢者や介護を必要とする方々に対するきめ細やかな支援の必要性が切に叫ばれているところです。

このような中、本協議会は地域福祉の担い手として、高齢者や障がい者の日常生活を支える福祉サービスの提供をはじめ、市民参加による福祉活動を推進していくために、地域に密着したボランティアや募金活動など、幅広い事業を展開し

ています。また本協議会がより市民のみなさまにとって身近な存在であるために、各イベントでの広報活動、介護員の養成

研修や福祉講座の開催、地域の実情に合わせた支部活動にも力を入れています。

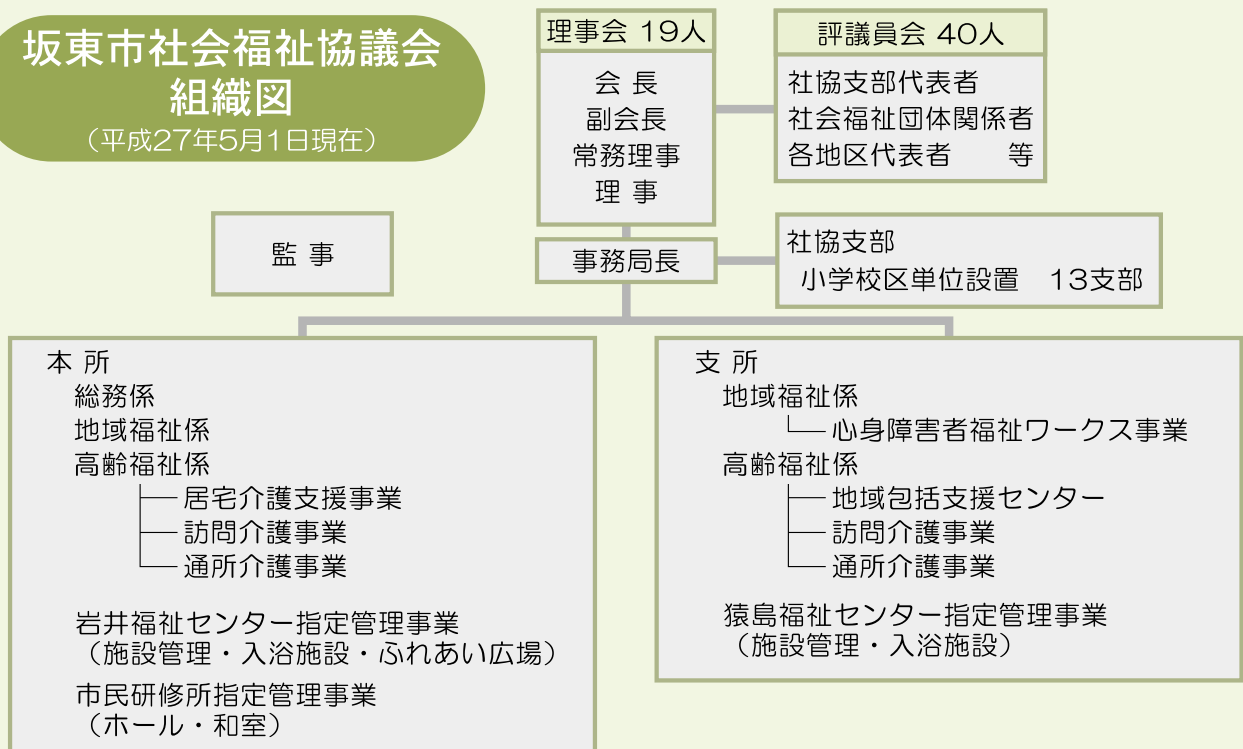
今年度は、第2次坂東市地域福祉活動計画の策定に向け協議を進めています。いま必要とされている福祉ニーズを見極めることはもちろんですが、行政をはじめ福祉関係団体と連携しながら新たなサービスの創造に努め、責任ある福祉サービスの提供を前提とした福祉活動計画の策定に取り組んでまいります。

震災以降、地域社会における人と人とのつながり、そして地域の絆が見つめ直されています。かつての伝統的な「向こう三軒両隣」のように、日常生活の援助や見守り活動など、地域住民同士がお互いに「助け合い」「支え合い」日常的に顔の見える関係づくりを進めていきたいと考えております。

住み慣れた地域で誰もが安心して心豊かに暮らすことができるよう、役職員一同取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

坂東市社会福祉協議会 組織図

（平成27年5月1日現在）



平成27年度事業計画・予算「みんなで創ろう安心して心豊かに暮らせるまち」

法人運営・管理

- ・自主財源の確保
- ・会員の加入促進、寄付金や募金への対応
- ・新会計基準の導入
- ・広報活動・啓発活動など一層の強化
- ・第2次地域福祉活動計画の策定
- ・赤い羽根共同募金運動の推進
- ・善意銀行の運営
- ・寄付金の有効活用及び適正管理

受託事業

- 日常生活における総合支援！
- ・地域包括支援センター事業
- ・地域ケアシステム推進事業
- ・心配ごと相談所運営
- ・生活福祉資金貸付事業
- 在宅福祉を応援します！
- ・在宅福祉サービスセンター事業
- ・子育てサポート設置事業
- ・軽度生活援助事業（ホームヘルパー事業）
- ・日常生活自立支援事業

- 障がい者関係への取り組み
- ・地域活動支援センター事業
- ・ワークス事業
- ・デイサービス事業

福祉人材の担い手育成

- ・手話奉仕員養成事業
- 指定管理者制度事業
- ・市民研修所の運営管理
- ・猿島福祉センター「ほほえみ」の運営管理
- ・岩井福祉センター「夢積館」の運営管理

収益事業

- ・自動販売機設置事業

介護保険・障害福祉サービス関連事業

- ・通所介護事業（デイサービス）
- ・訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）
- ・居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

地域福祉事業

- 地域福祉活動計画基本理念の実現に向け、市民交流の場や社会福祉関係者が融合するイベントの開催！
- ・元氣いっぱい福祉まつりの開催

- ・福祉講座の実施（ヘルパー養成講座など）
- ・福祉出前講座・傾聴ボランティア講座

- 地域社会・学校・家庭が協働して、子どものときから社会福祉の理解と関心を高め、助け合い活動を育む福祉教育を推進します！
- ・福祉教育協力学区強化事業

- ・ボランティア活動の推進

- ・ボランティア協力校活動事業

- 小地域活動の活性化とネットワークづくりを推進します！
- ・社会福祉協議会支部活動推進

- ・支部長連絡会の活動推進

- 介助を必要とし乗用車など乗降することが困難な者に対して、リフト付き車両による医療機関などへの送迎サービス事業！

- ・愛のバス送迎サービス事業

- ・夢ふれあい号の貸出事業（リフト付車両）

- 低所得者対策や各種福祉用具等の貸出し、各種団体の育成援助を実施！
- ・小口貸付制度事業

- ・福祉用具の貸出事業

- ・各種団体の育成援助

- ・各種団体の育成援助

収入の部

(単位:千円)

会費収入	6,613
寄附金収入	1,500
県・市補助金収入	63,911
受託金収入	141,425
事業収入	20,664
共同募金配分金収入	9,733
介護保険収入	69,981
障害福祉サービス等収入	8,180
その他の収入	2,037
財政運営基金取崩収入	6,000
サービス区分間繰入金収入	43,497
前期末支払資金残高	38,514
合 計	412,055

支出の部

(単位:千円)

人件費支出	194,372
事業費支出	77,942
事務費支出	46,566
貸付事業等支出	375
共同募金配分金事業費	13,479
助成金支出	3,474
負担金支出	5,250
サービス区分間繰入金支出	43,497
積立預金積立支出	105
その他の支出	12,334
予備費	14,661
合 計	412,055

※サービス区分間繰入金・繰出金とは、法人内部で会計間の資金移動のために設置されている科目です。

給与の公表をいたします。

職員の初任給の状況

(H27.5.1現在)

一般職員	大学卒	174,200円
	高校卒	142,100円
技能労務者	高校卒	144,200円

期末手当・勤勉手当

26年度支給割合	期末手当 2.6月分	勤勉手当 1.5月分
----------	------------	------------

その他手当

扶養手当・住居手当・通勤手当・管理職手当

職員数の状況

(H27.5.1現在)

事務局長	1人	指導員	2人
次長	2人	介護員	2人
係長	5人	訪問介護員	2人
主幹・技幹	7人	嘱託・臨時職員	14人
主事	7人	作業員	6人
保健師	1人	合 計	49人

介護職員初任者研修を開講します

旧ホームヘルパー
2級養成講座

本講座の 3大メリット

- ◎通学制でしっかりとした介護力が身につきます
- ◎地域還元の推進で受講料金を低価格におさえました
- ◎実務者研修講座へつないで、自分のスキルアップに挑戦

- 【日 程】平成27年7月から平成27年10月まで
週3回（火曜、水曜、木曜、金曜のうち）
- 【会 場】岩井公民館 会議室1・2
- 【対 象 者】すべての日程に参加できる方
- 【募集人員】20人（応募多数の場合は抽選にて受講者を決定します。）
- 【受講料】40,000円
- 【申込方法】社協本所・支所にある「介護職員初任者養成講座受講申込書」に必要事項を記入の上、社協本所・支所へ直接お申し込みください。
※電話でのお申し込みはできません。
※受講申込書はホームページからのダウンロードも可能です。
- 【申込期間】6月15日（月）から7月10日（金）まで 〈土、日除く〉
- 【お問合せ】社会福祉協議会本所 電話 0297-35-4811
社会福祉協議会支所 電話 0280-88-1000
詳しい内容は、坂東市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。



手話を学んでみませんか？



手話入門課程を開催します。興味のある方は、気軽にお申し込みください。

この講座は、聴覚障がい者の生活及び関連する福祉制度等について理解と認識を深めるとともに、手話での簡単な日常会話等を習得することを目的として開催します。

- 【日 程】全19回 平成27年8月4日から平成27年12月15日まで
毎週火曜日 午後7時から午後9時
- 【会 場】岩井福祉センター夢積館 会議・研修室
- 【対 象 者】市内に在住もしくは在勤、在学する概ね16歳以上の手話の学習経験がない方で、聴覚障がい者の福祉の増進に理解と熱意を有する方。（全課程出席可能な方。）
- 【募集人員】20人（先着順）
- 【受講料】無料
ただし、テキスト代（1,235円）は、受講者負担。（開講式当日に集金します。）
テキストは、手話奉仕員養成講座入門課程を使用。購入手続きは、社会福祉協議会が一括して行います。
- 【申込方法】社会福祉協議会本所・支所にある「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、7月10日（金）までに、社会福祉協議会本所へ直接お申し込みください。〈土・日除く〉
※受講申込書はホームページからのダウンロードも可能です。
- 【お問合せ】社会福祉協議会本所 電話 0297-35-4811



手話を



一緒に



勉強



しましょう！



坂東市手話奉仕員養成事業
[入門課程]

夢積館にさくらを植樹しました

冬の寒さが残る3月中旬、岩井福祉センター「夢積館」の敷地内に桜のまちづくり坂東市民会議の皆様により、豊かな心と潤いのあるまちをめざし、さくらの木を植樹していただきました。さくらの木は、センターの入り口付近の見通しの良い場所に植樹し、今後センターを訪れるみなさんの目を和ませてくれるでしょう。



認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを

●●認知症サポーター養成講座の開催●●

坂東市地域包括支援センターでは、認知症の方やそのご家族の皆さまを地域で支える環境づくりを推進するため、『認知症サポーター養成講座』を開催しています。



認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族を温かい目で見守る「応援者（サポーター）」のことです。

認知症サポーターになるには？

『認知症サポーター養成講座』を受講した人がサポーターとなります。講座はどなたでも受講することができます。

地域の皆さまからの要望に応じて、随時『認知症サポーター養成講座』を開催いたしますので、ぜひご利用ください。

善意銀行 あなたのまごころ伝えたい

心温まるお気持ちをお寄せくださいますと、誠にありがとうございます。お預かりした善意は、社会福祉向上のために活用させていただきます。

平成27年2月21日～平成27年5月15日受付分（敬称略、順不同）

金品寄付者名	金額(円)
福祉寄付	
BANDOふれ愛テント村	15,592
内野山支部芸能発表大会	2,737
㈱すぎのや	35,564
倉持悦子 倉持美枝子	10,000
坂東市将棋同好会	11,600
猿島グラウンド・ゴルフ協会	113,805
ハーレーの絆つなごう会	40,000
将門生誕1111年記念制作 岩井高等学校 平成25年度 1年6組	11,111
坂東消防署	15,341
さくら商店街振興組合 ふれあい会	5,000
関根 喜一	1,200
ダルク女性シェルター茨城	3,000
坂東友の会	32,784
七重地区ゴルフ大会	51,320
板場 浩	16,121
㈱小竹運輸	4,110
匿名	100
匿名	10,000
匿名	10,000
指定寄付	
NP0法人 猿島野の大地を考える会	130,000
土手三ゴルフ会	18,000

物品寄付者名	
プルタブ	
中野 栄一	染谷 とみ子
関根 喜一	滝本 修司
小島 とく子	倉持 セイ子
金子 美江子	桜井 きよ子
倉持 百合	根本 はる
いずみ会	
使用済みカード	
セブンイレブン 坂東岩井店	板場 浩
車いす	
公益社団法人 古河法人会	飯田 政義
書き損じハガキ	
坂東市将棋同好会	関根 喜一
洗剤	
関根 喜一	飯田 政義
タオル	
おむつ	

物品寄付者名	
エコキャップ	
文倉 秀勝	池田 正彦
㈱岩井自動車学校	大利根交通(有)
山本自動車	木村 初江
㈱すぎのや	島田 久子
アラキ米店	キャノンエコロジーインダストリー㈱
しずかの創造苑	青木 久子
坂東市将棋同好会	逆井山小学校
長須小学校	猿島幼稚園
木村 恒子	(有)ソメノグリーンファーム
横島 福子	生子菅小学校
ヨークベニマル坂東店	染谷 とみ子
中野 栄一	滝本 修司
市連合民生委員児童委員協議会	飯田 須美子
セブンイレブン 坂東岩井店	菊地 勝雄
関根 喜一	遠藤 美奈 優香
小島 とく子	武井 勝男
長沼 文代	染谷 友子
根本 美代子	倉持 春子
板垣 玉子	成島 智子
長妻 小百合	金子 美江子
倉持 百合	桜井 きよ子
根本 はる	Yショップ金子
さしま保育園	ドラッグストアクラモチ 杏掛店
根本 光子	いずみ会
恵愛荘	自民党猿島支部女性部
匿名 7人	
使用済み切手	
ガールスカウト茨城県第8団	小川 實
㈱すぎのや	板場 浩
野口 フサエ	倉持 春子
富山 節子	㈱小竹運輸
喜久屋	境工事事務所
木村 恒子	自民党猿島支部女性部
いずみ会	匿名 2人
ベルマーク	
野口 フサエ	木村 恒子
関根 喜一	倉持 百合
匿名 1人	



▲ハーレーの絆つなごう会



▲猿島グラウンド・ゴルフ協会



▲公益社団法人 古河法人会

お預かりしているもの 現金、ペットボトルキャップ、使用済み切手、その他社会福祉推進に活用できるもの
お預かりしている場所 社協本所・社協支所（土曜、日曜、祝日除く、午前8時30分から午後5時15分まで）



社会福祉協議会会費にご協力ください

一般会員 (1世帯) 500円
特別会員 年間 3,000円



社協は、地域のみなさまに支えられた民間の福祉団体として「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指し、地域の福祉推進に取り組んでいます。

みなさまから寄せられた会費は、社協が実施する地域福祉事業の大切な財源として有効に活用させていただきます。

福祉・介護職場就職相談会のご案内

福祉・介護職場への就労を希望する方等を対象に、茨城県福祉人材センターでは就職相談会を行っています。相談は無料です。事前予約をお願いします。 電話 029-244-4560

場 所 岩井福祉センター夢積館

開催日時 毎月第4金曜日、午後1時30分から午後3時30分まで

平成27年	6月26日	7月24日	8月28日	9月25日
	10月23日	11月27日	12月25日	
平成28年	1月22日	2月26日	3月25日	

●…応募してプレゼントをもらっちゃおう! ●…

★まちがいがし 抽選で正解者7名様に素敵なプレゼント!

左右(A・B)の絵をよく見比べて、7つのまちがいを探してください。応募方法をご覧になり、ご応募ください。

A



B



社協の応援隊

クイズ掲載20回目にあたり、今回も『おすぎのや』様より懸賞品のご協力をいただきました。
『おすぎのや』様は、地域の福祉活動を応援しています。

応募方法

Aの絵のまちがっている部分7ヶ所に○をつけ、切り抜いてハガキ裏面に貼りつけてご応募ください。

- ①住所・氏名・年齢・電話番号 ②一番興味を持った記事
③社協に関するご意見、ご要望、とっておきの情報
などをお書き添えのうえ、下記の宛先までお送りください。

■締切…平成27年6月30日(当日消印有効)

〒306-0632 坂東市辺田48番地
坂東市社会福祉協議会 クイズ係

※当選発表については、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え



鳥の尻尾・家の位置・土筆向き・犬の目
小判の数・おじいさんのしわ・さくらの花

岩井福祉センター 夢積館



人材育成や講座



平成26年度事業報告

平成26年度事業につきましては、皆様方の積極的なご参加と協力により、実施することができました。
ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。
主な事業をご報告いたします。

地域福祉活動計画に基づく画期的な事業

- 「元気いっぱい福祉まつり」の開催
憩いの場を提供、福祉関係者が集う場
- チャリティー事業の展開
釣り大会、シニアゴルフ大会（世代交流・支援活動）
- 人材育成研修実施
傾聴ボランティア養成講座
福祉出前講座の実施
手話奉仕員養成事業
- 活動拠点の充実
指定管理者制度の導入による本所、支所機能の充実

関係団体との連携

- 各種委員会等の設置及び強化
善意銀行運営委員会、第三者委員会設置
支部長連絡会の活動強化
役員・評議員等視察研修
- 一人暮らし高齢者安否確認運動
「きずな声かけ運動」実施
- 福祉教育の推進
福祉教育協力学区事業

広報活動及び啓発活動

- 情報配信の改善
広報紙の紙面改善及びホームページの活用
- 社協啓発活動
市内各種イベント参加により社協のPR活動実施

効果的事業の展開

- 自主財源の確保
有料施設管理による収益事業（指定管理者制度）
共同募金運動の積極的推進
社会福祉協議会会員加入の促進
自動販売機設置事業

坂東市社会福祉協議会基本理念

「みんなで創ろう 安心して
心豊かに暮らせるまち」

イベントや
スポーツ活動

猿島福祉センター ほほえみ



一般会計の部

(単位:円)

支出の部	人件費支出	150,643,697
	事務費支出	10,699,258
	事業費支出	82,181,214
	貸付事業等支出	20,000
	共同募金配分金事業費	12,216,939
	助成金支出	3,199,000
	負担金支出	387,947
	会計単位間繰入金支出	6,814,000
	経理区分間繰入金支出	15,041,167
	積立預金積立支出	126,516
	その他の支出	10,879,190
	合 計	292,208,928

当期末支払資金残高	27,445,136
-----------	------------

一般会計の部

(単位:円)

収入の部	会費収入	6,601,300
	寄附金収入	4,440,844
	経常経費補助金収入	60,429,000
	助成金収入	410,000
	受託金収入	140,672,975
	事業収入	20,209,077
	貸付事業等収入	30,000
	共同募金配分金収入	11,165,951
	会計単位経理区分間繰入金収入	20,200,150
	積立預金取崩収入	4,200,000
	受取利息収入	71,364
	その他の収入	27,475,875
	前期末支払資金残高	23,747,528
	合 計	319,654,064

特別会計の部

(単位:円)

支出の部	人件費支出	56,058,854
	事務費支出	1,154,297
	事業費支出	21,441,193
	会計単位間繰入金支出	5,158,983
	負担金支出	4,894,068
	合 計	88,707,395

当期末支払資金残高	30,725,960
-----------	------------

特別会計等の部

(単位:円)

収入の部	介護保険収入	80,424,738
	障害福祉サービス等収入	6,585,925
	その他の収入	1,456,190
	受取利息収入	3,798
	会計単位間繰入金収入	6,814,000
	前期末支払資金残高	24,148,704
	合 計	119,433,355

※社協の会計には、一般会計と特別会計があります。会計単位間・経理区分間繰入金・繰出金とは、法人内部で会計間の資金移動のために設置されている科目です。

●社協は社会福祉協議会の略称です。
この広報紙は、共同募金配分金により作成されています。



平成26年度
決算報告